

## 熊外傷による精神科的問題：後方視的カルテ調査

### 1. 研究の対象

2023年4月～2024年8月に熊外傷で秋田大学医学部附属病院を受診した患者さん

### 2. 研究目的・方法

近年、日本全国で熊による人的被害が増大しています。熊外傷は頭頸部・口腔顎顔面領域に重篤な損傷をきたし、ときに死に至ることもあります。熊外傷の影響は身体面のみならず、精神面にも現れると推察されますが、これまで熊外傷の精神科的問題を調査した研究はほとんど行われておりませんでした。熊外傷で生じる精神障害や精神症状を明らかにすることで、今後熊外傷を負った患者さんに対して適切な介入を行うことにより精神障害の発症を未然に防止できるかもしれないと考えられます。そこで本研究は2023年4月～2024年8月までに熊外傷で秋田大学医学部附属病院を受診した患者さんを対象に後方視的カルテ調査を行い、熊外傷による精神科的問題（精神症状や精神障害）の発生率や詳細を調査します。

研究実施期間：研究実施許可日～2026年3月31日

情報の利用及び提供開始予定日：2024年11月5日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、熊外傷による精神症状・精神障害の発生状況 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

秋田大学医学部医学系研究科医学専攻 病態制御医学系精神科学講座 准教授

Tel: 018-884-6122 Fax: 018-884-6445

研究責任者：竹島 正浩

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科 研究科長 羽瀨 友則